

### 目標達成計画

作成日: 平成26年2月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践、昼間は車椅子にてリビングで生活してもらい、夜間のみ幻覚症状などにより、ベッドより転落の恐れあり仕方なくベッドの4点柵使用	ベッドの4点使用を含め、身体拘束ゼロを目指し、拘束を必要としないケアの在り方を再認識し推進していく。	現在内科薬、睡眠導入薬だけの処方主治医と相談し最低限の安定剤検討。事務室に近い居室の変更で夜間頻回な訪室を可能とする。昼夜逆転の無い様十分な観察と対応に心がける。	ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月